

インドネシア水道に係る情報収集 No. 200801W

検索サイト	Google	実施日	2020/08/13	実施者	T. Masuoka
検索方法 : 「Indonesia Water supply」で検索					
URL ; https://www.climatecentre.org/news/1308/indonesian-red-cross-welcomes-progress-on-government-and-pfr-road-map-for-addressing-land-subsidence					
<p>標題 : Indonesian Red Cross welcomes progress on government and PFR road map for addressing land subsidence</p> <p>題名 ; インドネシア赤十字は、政府と PFR (パートナーズ・フォー・レジリアンス ; 備考参照) による地盤沈下対策ロードマップ策定の進展を歓迎。</p> <p>初めに ; 5、6 月の一連の会議で、昨年 9 月に発足した地盤沈下への対応に関するロードマップの取組みの進展が確認された。</p> <p>内容 ; 地下水の取水が原因の地盤沈下の防止に対して、政策、法律、投資の強化を目的とした長期計画の議論がなされ、内容の進展があった。</p> <p>メンバー ; インドネシア海洋投資調整省、関係省庁、政府機関、PFR、市民団体 (CSO)。</p> <p>対象地区 ; ジャワ島の北岸地域並びにスマトラ・カリマンタン島の泥炭地域の多くの都市、及びジャカルタ (世界で最も急速に沈下している都市)</p> <p>会議での決定事項 ;</p> <ul style="list-style-type: none"> ○観測所の設置。 ○地下水の採取が、脆弱な都市に与える影響の調査。 ○水資源の管理改善。 ○洪水への備え。 <p>○泥炭地域への対応。</p> <p>インドネシアにおける地盤沈下の防止には、次のような全体的統合取組みが必要 ; 水供給への投資の増加、沿岸地域の管理、気候変動対策、生態系の管理と回復、持続可能な暮らしの構築。</p> <p>国家レベル ; 持続可能な開発の為のビジョンとして、河川管理の改善、水道等による水の供給拡大、気候問題とリスク低減を空間計画 (備考 3 参照) に統合する (即ち、土地利用計画や都市計画を策定する) 事などが挙げられる。</p>					

都市レベル；中央ジャワ州の州都スマランとその主要港湾であるペカロンガンで、地盤沈下に関するロードマップを検討。

泥炭地の持続可能な管理；インドネシアの PfR (Wetlands International) によって推進。

○投資について。

☆インドネシア赤十字社 (PMI) の災害管理部門の責任者；アリフィン・ハディは次のように述べた。

“PMI は地盤沈下に関するこのロードマップを歓迎し、包括的な作業計画が実施できる事を期待している。”

洪水の原因は、地表面の沈下、海面上昇と高潮の組み合わせであり、沿岸地域のコミュニティ、湿地や泥炭地に大規模な影響を与えている。

課題；国の多くの地域での取組みが調整されておらず、単独で実施されており、投資のための全体的な枠組みが統合されていない事が問題として指摘された。

備考

1. PfR (Partners for Resilience；レジリアンスの為のパートナー)

約 50 の市民社会組織とそのネットワークからなる世界的な団体であり、災害リスクに直面した人々の災害からの回復を強化するために、災害の発生しやすい地域において様々なレベル（草の根、国、地域、世界など）で活動している。

インドネシアでの活動機関

○Wetlands International Indonesia、○the Climate Centre など

2. PMI；インドネシア赤十字 (Palang Merah Indonesia)

3. 空間計画とは；欧州地域空間計画憲章 (1983) による解説。

- 1) 経済・社会・文化・生態等に関わる政策を地域に落とす方法。
- 2) 均衡のとれた地域発展およびバランスの良いインフラの配置のために、学際的・包括的手法を用いた政策的、行政的手法、または科学的分析の枠組み。